



19 放浪の狼

3月の風に想いを乗せて 桜のつぼみは春へとつづきます

3月9日 しみオロメン

きねづか

## 【昔取った杵柄が通用しない?!】

「歴史の教科書に掲載されていた、おなじみの肖像画が実は別人だったかも?」というのは、ここ数年、テレビでよく取り上げられています。昨今の教科書では、聖徳太子、源頼朝、足利尊氏、足利義政、武田信玄などかなりメジャーな人物の肖像画が、伝〇〇とされていたり、掲載自体がなくなっています（昔は落書きの定番であったのに…）。これらの肖像画のイメージは、しっかりと頭に刷り込まれているので、校正紙にモミアゲのない信玄のイラストがあったら、「モミアゲの追加」と朱を入れてしまいそうです。

同じように、現在の教科書では通用しない、昔の常識があります。

- ・リンカーン → リンカン ※東京書籍, 帝国書院
- ・ルーズベルト → ローズベルト ※東京書籍, 日本文教出版
- ・ニューディール政策 → ニューディール ※東京書籍
- ・租・庸・調 → 租・調・庸 ※東京書籍, 教育出版, 帝国書院, 日本文教出版
- ・リアス式海岸 → リアス海岸 ※東京書籍, 教育出版, 帝国書院, 日本文教出版

「リンカンって!!上野のパンダの名前かよ!!」とツッコみつつ朱を入れてしまいそうですが、準拠教科書によっては正解であったりするので。

## 【おまけ】種子島のルビの配置

- ・<sup>たねがしま</sup>種子島 ※東京書籍, 教育出版, 帝国書院, 日本文教出版

「種」= (たね) なので、<sup>たねがしま</sup>種子島では?と誤ってしまいますが、「種子」= (たね) です。ただ、<sup>たねがしま</sup>種子島のように、「種子」にグループルビで(たねが)をつけると改行に対応できないので、教科書では種(た)子(ねが)島(しま)と配置しているようですね。

### 業務連絡

当然ですが、請け負った案件の内容(教材名やテスト名を含む)をHP・ブログ・Twitterなどで公開してはいけません。

2月になって、ようやく中学改訂の校正依頼が落ち着きました。…が、「かなり不安な案件だからEP印刷前にちょっと見てください(特急で!!!)」というような依頼もチラホラ。真っ赤になった校正結果を納品した後に、「明日中に校了って言ってたけど、どうやって直すんだろう?」とこちらが不安になってしまいます。版元の担当者の方々の、胃が痛い毎日ほんとう少し続きそうです。



文責：沈黙のひつじ